

2018 年度

事業報告書

学校法人 日通学園

流通経済大学
流通経済大学附属柏高等学校

— 目 次 —

I. 法人の概要

1. 日通学園の概要	1
2. 日通学園の沿革	2
3. 設置する学校・学部・学科等	3
4. 入学定員、学生生徒数の状況	4
5. 役員・評議員・教職員の概要	5
6. 施設設備等の概要	6

II. 事業の概要

1. 大 学	6
・ 2019年度入試状況	8
・ 2018年度卒業生進路状況	9
・ 課外活動の状況	10
・ 施設整備の概要	10
2. 高 校	11
・ 2019年度入試状況	11
・ 2018年度卒業生進路状況	12
・ 課外活動の状況	12
・ 施設整備の概要	13

III. 財務の状況

1. 2018年度の収支決算状況	
(1) 資金収支計算書	14
(2) 事業活動収支計算書	15
(3) 貸借対照表	16
2. 経年比較	
(1) 資金収支計算書	17
(2) 事業活動収支計算書	18
(3) 貸借対照表	19
(4) 財務比率表	20

I. 法人の概要

1. 日通学園の概要

流通経済大学は、1965年経済学部経済学科の単科大学として、世界最大の物流企業である日本通運株式会社をはじめとする産業界の広範な支援のもと創設されました。

開学当時のわが国は、経済の高度成長が続き、大量生産、大量消費の時代の幕開けを迎えていました。しかし、わが国経済の大きな課題の一つは、流通、物流の部門の未整備、未成熟で、これを放置すると経済の発展に重大な影響を及ぼすばかりでなく、さまざまな局面で国民生活全般に悪い影響を与えかねないとの懸念が出されていました。

こうした社会状況の中で、流通経済大学は「流通経済一般に関する研究と教育を振興して、わが国経済の飛躍的発展を図るとともに、深く人文科学を攻究し、教養ゆたかな、視野の広い指導的人材を育成して、国民経済の健全化と福祉の増進を図る」(「学校法人日通学園設立趣意書」より)ことを建学の理念とし、わが国経済の当面の重要課題である流通経済の研究を進め、高い知見をもった専門的人材を育成するとともに、広く社会の福祉に貢献できる豊かな教養をもった人材を社会に送り出すことを目的に開学しました。

「実学主義」「リベラルアーツ」「少人数教育」を教育の3つの柱に据え、開学当初は1学部1学科でスタートした流通経済大学も、1985年には千葉県柏市に付属柏高等学校を開校し、それ以後、社会学部、流通情報学部、法学部、スポーツ健康科学部の各学部及び大学院経済学研究科、社会学研究科、物流情報学研究科、法学研究科、スポーツ健康科学研究科をそれぞれ開設し、現在では5学部9学科5大学院研究科を擁する中規模総合大学にまで拡大、発展しました。また、2004年に千葉県松戸市に新松戸キャンパスを開校し、2015年には大学が創立50周年を迎え、付属柏高等学校が創立30周年を迎える中で最新の設備を備えた新たな教育手法の実践を可能とする新校舎を竣工するなど教育環境はますます充実し、加えて2017年には、スポーツ健康科学部にスポーツコミュニケーション学科を新設し、スポーツを通じたグローバル人材の養成にも取り組んでいます。

こうした学園の発展は、建学の目的と理念を基礎に常に時代のニーズと将来の方向性を認識し積極果敢に教育研究活動に取り組んできた成果であり、これからも産業界と社会をリードする人材を育成してまいります。



龍ヶ崎キャンパス



新松戸キャンパス



付属柏高等学校

2. 日通学園の沿革

- 1965年 1月 流通経済大学設置認可(学校法人日通学園設立)
1965年 4月 経済学部経済学科開設
1970年 4月 経済学部経営学科開設
1973年 11月 産業経済研究所設立
1984. 4 流通問題研究所と改称
1988.10 物流科学研究所と改称
1979年 4月 経済学専攻科(経済学専攻、経営学専攻)開設
1985年 4月 付属柏高等学校開設
1985年 8月 首都経済貿易大学と学術交流協定締結
1988年 4月 社会学部社会学科開設
1988年 6月 北京物資学院(中国)と学術交流協定締結
1989年 4月 大学院経済学研究科経済学専攻修士課程開設
1991年 4月 大学院経済学研究科経済学専攻博士課程開設
1991年 7月 クイーンズランド大学(オーストラリア)と学術交流協定締結
1992年 4月 大学院社会学研究科社会学専攻修士課程開設
1992年 4月 北アリゾナ大学(アメリカ)と学術交流協定締結
1993年 4月 社会学部国際観光学科開設
1993年 5月 ベイラ・インテリオール大学(ポルトガル)と学術交流協定締結
1994年 4月 大学院社会学研究科社会学専攻博士課程開設
1995年 10月 南ソウル大学校(韓国)と学術交流協定締結
1995年 11月 タマサート大学(タイ)と学術交流協定締結
1996年 4月 流通情報学部流通情報学科開設
1996年 10月 南台科技大学(台湾)と学術交流協定締結
1998年 11月 輔仁大学(台湾)と学術交流協定締結
2000年 4月 大学院物流情報学研究科物流情報学専攻修士課程開設
2000年 5月 トリブバン大学(ネパール)と学術交流協定締結
2001年 4月 法学部ビジネス法学科、法学部自治行政学科開設
2001年 12月 東北財経大学(中国)と学術交流協定締結
2002年 4月 大学院物流情報学研究科物流情報学専攻博士課程開設
2002年 11月 東西大学(韓国)と学術交流協定締結
2002年 12月 西北農林科技大学(中国)と学術交流協定締結
2003年 4月 留学生別科日本語研修課程開設
2004年 4月 新松戸キャンパス開校
2005年 4月 大学院法学研究科リーガルガバナンス専攻修士課程開設
2006年 3月 大仁科技大学(台湾)と学術交流協定締結
2006年 4月 スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科開設
2008年 12月 経済産業省「産学連携人材育成事業」に採択
2009年 5月 海南大学(中国)と学術交流協定締結
2010年 4月 大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ科学専攻修士課程開設
2013年 8月 南オレゴン大学(アメリカ)と学術交流協定締結
2014年 6月 仁濟大学(韓国)と学術交流協定締結
2015年 1月 静宜大学(台湾)と学術交流協定締結
2017年 2月 クロード・ベルナル・リヨン第一大学(フランス)と学術交流協定締結
2017年 4月 スポーツ健康科学部スポーツコミュニケーション学科開設

3. 設置する学校・学部・学科等

＜学校等の名称＞		＜開設年度＞
流通経済大学		
学 部	経済学部 経済学科	1965 年度
	経済学部 経営学科	1970 年度
	社会学部 社会学科	1988 年度
	社会学部 国際観光学科	1993 年度
	流通情報学部 流通情報学科	1996 年度
	法学部 ビジネス法学科	2001 年度
	法学部 自治行政学科	2001 年度
	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	2006 年度
	スポーツ健康科学部 スポーツコミュニケーション学科	2017 年度
大学院		
	大学院経済学研究科	
	経済学専攻 修士課程	1989 年度
	経済学専攻 博士課程	1991 年度
	大学院社会学研究科	
	社会学専攻 修士課程	1992 年度
	社会学専攻 博士課程	1994 年度
	大学院物流情報学研究科	
	物流情報学専攻 修士課程	2000 年度
	物流情報学専攻 博士課程	2002 年度
	大学院法学研究科	
	リーガルガバナンス専攻 修士課程	2005 年度
	大学院スポーツ健康科学研究科	
	スポーツ科学専攻 修士課程	2010 年度
流通経済大学附属柏高等学校		
	全日制課程 普通科	1985 年度

4. 入学定員、学生生徒数の状況

2018年5月1日現在

学校(所在地)	学部・学科・課程	入学定員 名	編入学定員 名	収容定員 名	入学者数 名	実学生数 名
流通経済大学	経済学部 経済学科	220	—	940	258	1,038
	経済学部 経営学科	150	—	600	177	703
龍ヶ崎キャンパス (茨城県龍ヶ崎市 平畑120)	社会学部 社会学科	130	—	560	138	554
	社会学部 国際観光学科	120	3年次 20	520	137	550
	流通情報学部 流通情報学科	130	3年次 10	640	152	594
	法学部 ビジネス法学科	100	3年次 10	420	117	437
新松戸キャンパス (千葉県松戸市新 松戸3-2-1)	法学部 自治行政学科	100	3年次 10	420	116	476
	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	200	—	800	214	879
	スポーツ健康科学部 スポーツコミュニケーション学科	100	—	200	104	204
	小 計	1,250	50	5,100	1,413	5,435
流通経済大学 大学院	経済学研究科					
	経済学専攻 修士課程	10	—	20	1	5
	経済学専攻 博士課程	5	—	15	0	0
	社会学研究科					
	社会学専攻 修士課程	10	—	20	2	2
	社会学専攻 博士課程	5	—	15	0	0
	物流情報学研究科					
	物流情報学専攻 修士課程	20	—	40	4	8
	物流情報学専攻 博士課程	5	—	15	1	2
	法学研究科					
	リーガル・ビジネス専攻 修士課程	10	—	20	0	1
	スポーツ健康科学研究科					
	スポーツ科学専攻 修士課程	10	—	20	6	15
	小 計	75		165	14	33
流通経済大学 附属柏高等学校 (千葉県柏市十余二 1-20)	全日制課程 普通科	341		971	383	1,160

5. 役員・評議員・教職員の概要

(1) 役員 (2018年6月1日現在)

理事	定数 12~14 名	現員 13 名	／	監事	定数 3 名	現員 3 名
理事	理事長	野尻 俊明				
	理事	赤石 守				
	理事	上野 裕一				
	理事	片山 直登				
	理事	齋藤 充				
	理事	佐藤 克實				
	理事	杉山 雅洋				
	理事	竹津 久雄				
	理事	林 静男				
	理事	平山 安則				
	理事	本橋 信隆				
	理事	吉村 聡				
	理事	渡邊 健二				
監事	監事	青山 陽一				
	監事	鈴木 達也				
	監事	寺村 温雄				

※50音順に掲載

(2) 評議員 定数 29 名 現員 29 名 (2018年6月1日現在)

赤石 守	秋田 進	安藤 伸樹	飯塚 裕
石井 孝明	伊藤 豊	上野 裕一	内田 敏信
内海 房子	片山 直登	黒岩 純	齋藤 充
佐藤 克實	佐藤 忠信	杉山 雅洋	竹津 久雄
田中 博也	作道 誠見	野尻 俊明	橋爪 茂久
濱口 治孝	林 静男	平山 安則	堀内 淳弘
本橋 信隆	安岡 正泰	山本 道也	吉村 聡
渡邊 健二			

※50音順に掲載

(3) 教職員 (2018年5月1日現在)

区分		大学	高校	計
教員	専任	160 名	53 名	213 名
	非常勤	204	25	229
職員	専任	93	8	101
	臨時	69	8	77
合計	専任	253	61	314
	非常勤・臨時	273	33	306

※教員の研究業績については大学にて保管

6. 施設整備の概要 (2019年3月31日現在)

(1) 校地・校舎の面積

区 分		校 地	校 舎
流通 経済 大学	龍ヶ崎キャンパス	260,068 m ²	50,974 m ²
	新松戸キャンパス	8,735	27,867
	計	268,803	78,841
流通経済大学附属柏高等学校		80,940	17,370

(2) 蔵書数

区 分	和 書	洋 書	計
龍ヶ崎キャンパス	254,091 冊	77,163 冊	331,254 冊
新松戸キャンパス	104,415	4,327	108,742
計	358,506	81,490	439,996

II. 事業の概要

本学園が設置する流通経済大学並びに流通経済大学附属柏高等学校は、2015年にそれぞれ開学50周年、開校30周年の節目を迎えました。さらなる高みを目指し、温故知新の精神を忘れず、本学の誇る心のかよった少人数教育システムに磨きをかけ、質実で自立の気概に富んだ人材の育成に一層努め、その使命を果敢に果たしていくことを目的といたしました。

今年度は、大学、高校を取り巻く諸情勢を踏まえ、ここ数年取り組んできた教育の質の向上をはじめとする諸課題の具体的対応を含め以下の事業を計画し実施いたしました。

1. 大 学

(1) RKU WEEK 2018

新入生を対象に、導入教育「RKU WEEK 2018」を4月2日から6日まで、RKU WEEK実施委員会を中心に全学あげて実施しました。本年の統一テーマは、「4年間での学びの理解と目標設定」とし、新入生が卒業するまでの4年間どのように学生生活を過ごし、何を学んで卒業していくのかを理解させるため、教職員、在学生と一致協力し「RKU WEEK 2018」に取り組みました。

(2) 学習支援の強化

非筆記試験合格者を対象とした「入学前教育」を英語・数学・国語の内容について、レベル別に分けて実施しました。

入学後には、R K U W E E K 2 0 1 8で行った「基礎学力テスト」で合格点に達しなかった学生を対象に、Web を活用したスキマドリルによる「修学基礎講座」を教育学習支援センターにて実施しました。

また、「特別奨学生制度」に基づく特別プログラムを実施し、チューターによる支援のもと、ポートフォリオを活用した実践と自己評価を促すことで、奨学生のさらなる能力向上を図りました。

そして、この特別プログラムをより充実・発展させるべく、全学的な委員会として設けられている「特別奨学生指導・計画委員会」を通じ、特別奨学生の学習プログラム全般を企画・立案する枠組みを作りました。

(3) 研究ブランディング事業の推進

文部科学省の「平成30年度私立大学研究ブランディング事業」に採択された本学の『高度なロジスティクス実現に向けての研究拠点形成と人材育成 - ロジスティクス・イノベーション・プロジェクト -』において、研究活動を推進するとともに、その成果を広く発信し特徴と魅力ある大学イメージの形成に努めました。

(主な研究・広報活動)

- ・ロジスティクス産学連携人材育成コンソーシアムの開催
- ・新たな分野でのロジスティクス展開検討ワーキングの開催
- ・特別シンポジウム「スポーツとロジスティクス」の開催
- ・外部評価委員会の開催
- ・専用ホームページの開設

(4) キャンパス選択制の現況

キャンパス選択制が順当に働き、2018年度の両キャンパスの学生数は次のとおりとなりました。

区 分	1 年	2 年	3 年	4 年	計
新松戸キャンパス	853 名	853 名	759 名	756 名	3,221 名
龍ヶ崎キャンパス	560	579	535	540	2,214
合 計	1,413	1,432	1,294	1,296	5,435

(5) 2019年度入試状況

昨年度の入試結果を分析・検証し、その結果をふまえ、踏み込んだ入試広報活動を幅広く展開した結果、2019年度入試では昨年度より多くの志願者を確保することができました。一般入試のさらなる志願者増は引き続きの課題となります。

入試種別	学部	学科	募集人員	志願者	合格者	入学者	
一般	経済	経済	55	742	97	45	
		経営	37	515	52	28	
	社会	社会	34	445	74	36	
		国際観光	28	185	20	7	
	2科目型	流通情報	25	103	26	17	
	得意科目型	法	ビジネス法	21	196	27	10
			自治行政	25	248	23	10
	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	50	253	74	28
			スポーツコミュニケーション	25	72	18	9
			経済	21	578	80	11
センター利用	経済	経営	14	421	49	5	
		社会	12	333	61	7	
	3科目型	国際観光	11	164	19	6	
		流通情報	10	136	49	12	
	高得点2科目型	法	ビジネス法	8	154	22	7
			自治行政	10	192	22	3
	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	19	253	105	11
			スポーツコミュニケーション	10	53	20	1
			経済	63	11	6	3
	奨学生選抜	社会	経営	47	6	3	3
社会			40	4	3	3	
3科目型		国際観光	34	7	3	3	
		流通情報	21	4	1	1	
センター利用型		流通情報	23	3	1	1	
		法	33	3	2	2	
自己推薦型		スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	56	12	3	3
			スポーツコミュニケーション	13	1	1	1
			経済	68	120	111	110
推薦		経済	経営	46	83	79	77
	社会		41	37	35	35	
	指定校	国際観光	35	48	47	45	
		流通情報	32	30	29	29	
	付属・提携校	法	ビジネス法	27	26	26	26
			自治行政	32	68	62	62
	自己	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	63	76	72	72
			スポーツコミュニケーション	31	27	23	23
			経済	22	15	15	14
	A O	課外活動	経営	15	2	2	2
社会			13	6	6	6	
流通情報		国際観光	11				
		流通情報	10				
		法	9	30	30	29	
スポーツ健康科学		スポーツ健康科学	自治行政	10	15	15	14
			スポーツ健康科学	20	44	44	44
			スポーツコミュニケーション	10	42	42	42
※ スポーツ・文化活動		スポーツコミュニケーション	経済	49	80	63	63
			経営	33	61	54	53
一般		社会	社会	30	59	48	48
			国際観光	25	46	41	41
※ 社会人・高卒認定等の特別入試を含む		流通情報	流通情報	23	61	55	54
			法	20	35	26	25
			自治行政	23	44	33	33
※ 志願者にはAOエントリーを含む	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	48	71	64	63	
		スポーツコミュニケーション	24	36	33	33	
留学生	経済	経済	5	21	1	1	
		経営	5	42	4	4	
	一般	社会	社会	若干名	12	3	2
			国際観光	10	99	46	44
	日本留学試験・能力試験利用	流通情報	流通情報	30	84	37	35
			法	15	13	6	6
	指定校推薦	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学	若干名	3	1	1
			スポーツコミュニケーション	若干名	1	1	1
	全体	経済	経営	220	1619	378	250
			経営	150	1171	246	172
社会		社会	130	932	231	137	
		国際観光	120	576	180	146	
流通情報		流通情報	130	435	200	148	
		法	100	477	140	104	
スポーツ健康科学		スポーツ健康科学	自治行政	100	600	158	124
			スポーツ健康科学	200	756	372	222
			スポーツコミュニケーション	100	244	138	109
合計			1250	6810	2043	1412	

(6) 2018年度卒業生進路状況

現在、学生の就職環境は「売り手市場」が続いており、就職活動が年々早期化・長期化する傾向となっています。このような状況を考慮し、3年生対象の就職支援プログラムにおいて、早期に学生自身が就職活動の準備ができるよう「適性検査」と「基礎学力考査」の就職模擬試験の実施時期を秋から春に早めるなどの工夫をしました。

また、4年生に対しては個別の就職指導をこれまで以上に強化するとともに、学内合同企業説明会を通年開催し、年度末まで幅広い支援を継続しました。

2018年度 卒業生の進路別卒業生数

	経済	社会	流通情報	法	スポーツ 健康科学	合計
卒業生総数	355	211	120	198	233	1,117
進学者数	4	1	5	3	9	22
就職希望者数	314	191	100	178	215	998
就職決定者数	311	189	98	175	215	988
就職率（※就職率とは、就職希望者に占める就職決定者数の割合です。）						99.0%

卒業生の産業別就職者数

業種名	経済	社会	流通情報	法	スポーツ 健康科学	合計
農業・林業				1		1
漁業						0
鉱業、採石業、砂利採取業						0
建設業	13	8	3	8	8	40
製造業	14	14		6	13	47
電気・ガス・熱供給・水道業						0
情報通信業	25	6	12	12	6	61
運輸業、郵便業	22	12	23	15	13	85
卸売業、小売業	111	61	36	42	52	302
金融業、保険業	10	3	2	7	7	29
不動産業、物品賃貸業	21	8	3	18	8	58
学術研究、専門・技術サービス業	3		1	5	1	10
宿泊業、飲食サービス業	15	11	4	2	7	39
生活関連サービス業、娯楽業	13	16	2	14	25	70
教育、学習支援業	3	4		4	33	44
医療、福祉	4	15		1	9	29
複合サービス事業	7	5	1	1	1	15
サービス業（他に分類されないもの）	45	23	10	16	24	118
公務（他に分類されるものを除く）	5	3	1	23	8	40
合計	311	189	98	175	215	988

(7) 課外活動の状況

- ・硬式野球部
東京新大学野球連盟 秋季リーグ 優 勝
- ・サッカー部
U-21 日本代表
ビジネス法学科 3年 オビ・パウエルオビナ 選 出
- ・ラグビーフットボール部
全国大学ラグビー選手権大会 ベスト8
ワールドラグビーU20 チャンピオンシップ 2018
スポーツコミュニケーション学科 2年 津嘉山 廉人 出 場
- ・トライアスロン部
日本学生トライアスロン選手権観音寺大会
男子団体 優 勝
女子個人 スポーツコミュニケーション学科 2年 杉原 有紀 優 勝
- ・女子ラグビー部
HSBCワールドラグビー女子セブンスシリーズ
フランス大会
スポーツ健康科学科 3年 鈴木 彩夏 出 場
- ・軟式野球部
全日本大学軟式野球選手権大会 出 場

(8) 施設整備の概要

3号館・学生ホール解体跡地の外構整備工事

2017年度に解体した建物跡地を、学生がより充実した大学生活を送れるように整備しております。

- ・面 積 3,554 m²
- ・工事金額 98,280 千円
- ・工 期 2019年1月～2019年5月（予定）



2. 高 校

(1) 高大連携の推進

流通経済大学への推薦入学者等について、目標とした100名に8名達することができませんでしたが、2018年度よりも増加しました（2018年度80名・2019年度92名）。昨年同様、大学との7年間の一貫した人材育成方針にもとづき、教育・文化・スポーツ活動において積極的な協力関係を構築しその実現に努めることが課題です。

(2) 2019年度入試状況

2010年4月から公立高校の授業料無償化（2014年4月から一部制度変更）が実施されたことに伴い、中学生の公立志向が一層顕著になる中、ここ数年は順調に入学者数を確保することが出来ていましたが、千葉県学事課が制定する収容定員に対する上限（1.1倍）を上回る結果を招いたことにより、事前相談の段階で基準を上げ入学者数を調整したため、2018年度は2017年度から志願者が72名減少しましたが、2019年度は2018年度から203名の増加に転じた結果、大幅に入学者が定員超過したことを踏まえ、来年度については抜本的な入試制度の見直しが必要となっています。

入学者の増減に係わらず本校としては、入試の多様化を図るとともに、入試広報活動をさらにきめ細かく行い、また、国公立大へ進学者数、特に地元国立大学への進学者数を増やすことも重要であり、Ⅲ類の教育方法等に創意工夫を重ね、生徒の学習意欲を喚起することが課題です。

2019年度入試状況

募集人員全日制普通科(男女共学)

コース	志願	定員	備考
普通科Ⅰ類	男女	211名	合計 341名
普通科Ⅱ類	男子	60名	
普通科Ⅲ類	男女	70名	

試験区分

試験	志願	定員	コース
前期試験	単願	341名	Ⅰ類・Ⅱ類・Ⅲ類
	併願		Ⅰ類・Ⅲ類
後期試験	単願	若干名	Ⅰ類・Ⅱ類・Ⅲ類
	併願		Ⅰ類・Ⅲ類

入学者数 449名

(3) 2018年度進路状況

流通経済大学の付属高校として、各自の個性や目標に応じて選択したⅠ類・Ⅱ類・Ⅲ類それぞれのコースの特徴を生かして、十分な基礎学力と幅広い教養を身につけた生徒を育て、流通経済大学との一貫教育を実現するとともに、理科系、文科系の他大学にも優れた人材を送り出すことを目指しました。

進路別割合(現役)

四年制大学	短期大学	専門学校	進学予備校	就職	・海外留学 その他	合計
77.7%	0.5%	8.7%	9.8%	2.3%	1.0%	100.0%

※流通経済大学への進学 80名

(4) 課外活動の状況

・サッカー部

全国高等学校サッカー選手権大会

準優勝

・ラグビー部

全国高等学校ラグビーフットボール大会

ベスト4

・チアリーディング部

全日本高等学校選手権大会

出場

・放送部

NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会 3年 杉本 菜々子

出場

・駅伝部

全国高等学校総合体育大会

3年 中村 唯翔

出場

(5) 施設整備の概要

多目的グラウンドの整備

2017年度に多目的グラウンド用地として購入した土地を整備し、2019年3月より使用を開始しました。主に女子サッカー部、駅伝部が利用をしています。

- ・場 所 千葉県柏市大青田稲荷山 284-1
- ・規 模 土地造成工事 面積 6,293 m²
- ・工事金額 35,640 千円
- ・工 期 2018年12月～2019年3月



Ⅲ. 財務の概要

1. 2018年度の収支決算状況

(1) 資金収支計算書

2018年度の資金収支は、資金収入 18,523,304 千円（前年度繰越支払資金含む）に対し、資金支出は 11,331,724 千円となり、次年度繰越支払資金は、7,191,580 千円となりました。

2018年度資金収支計算書

(金額単位：千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	6,405,740	6,437,871	△ 32,131
	手数料収入	104,540	146,059	△ 41,519
	寄付金収入	61,000	36,575	24,425
	補助金収入	886,690	911,409	△ 24,719
	資産売却収入	2,500,000	2,802,718	△ 302,718
	付随事業・収益事業収入	89,570	85,608	3,962
	受取利息・配当金収入	215,257	199,797	15,460
	雑収入	226,495	304,874	△ 78,379
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	2,190,120	2,125,012	65,108
	その他の収入	278,821	282,122	△ 3,301
	資金収入調整勘定	△ 2,287,372	△ 2,348,571	61,199
	前年度繰越支払資金	7,539,830	7,539,830	0
合 計	18,210,691	18,523,304	△ 312,613	
資 金 支 出 の 部	人件費支出	4,136,483	4,112,864	23,619
	教育研究経費支出	1,705,956	1,765,290	△ 59,334
	管理経費支出	520,587	493,010	27,577
	借入金等利息支出	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0
	施設関係支出	631,207	654,741	△ 23,534
	設備関係支出	226,304	204,402	21,902
	資産運用支出	4,000,000	4,000,000	0
	その他の支出	785,245	782,682	2,563
	資金支出調整勘定	△ 733,000	△ 681,265	△ 51,735
	翌年度繰越支払資金	6,937,909	7,191,580	△ 253,671
合 計	18,210,691	18,523,304	△ 312,613	

(2) 事業活動収支計算書

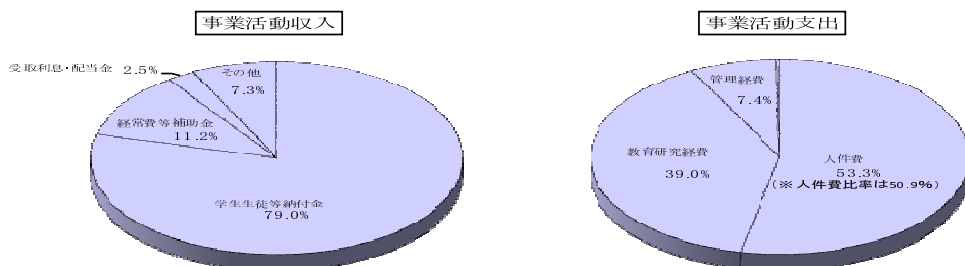
本学園の2018年度の収支は、事業活動収入8,146,263千円から事業活動支出7,769,018千円を差し引いた基本金組入前当年度収支差額が377,245千円となり、さらに基本金組入額合計553,436千円を差し引いた当年度収支差額は△176,191千円となりました。

2018年度事業活動収支計算書

(金額単位：千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入	事業活動の活動収入	学生生徒等納付金	6,405,740	6,437,871	△ 32,131
		手数料	104,540	146,059	△ 41,519
		寄付金	61,000	36,575	24,425
		経常費等補助金	868,690	911,409	△ 42,719
		付随事業収入	89,570	85,608	3,962
		雑収入	226,495	305,281	△ 78,786
		教育活動収入計	7,756,035	7,922,803	△ 166,768
	事業活動の支出	人件費	4,151,169	4,144,233	6,936
		教育研究経費	2,970,560	3,030,709	△ 60,149
		管理経費	603,588	573,798	29,790
徴収不能額等		0	0	0	
	教育活動支出計	7,725,317	7,748,740	△ 23,423	
	教育活動収支差額	30,718	174,063	△ 143,345	
教育活動外収入	事業活動の収入	受取利息・配当金	215,257	199,797	15,460
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	215,257	199,797	15,460
	事業活動の支出	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0	
	教育活動外収支差額	215,257	199,797	15,460	
経常収支差額			245,975	373,860	△ 127,885
特別収入	事業活動の収入	資産売却差額	50,000	19,420	30,580
		その他の特別収入	22,450	4,243	18,207
		〔現物寄付〕	4,450	4,243	207
		施設設備補助金	18,000	0	18,000
		特別収入計	72,450	23,663	48,787
	事業活動の支出	資産処分差額	16,060	20,278	△ 4,218
		その他の特別支出	0	0	0
特別支出計		16,060	20,278	△ 4,218	
	特別収支差額	56,390	3,385	53,005	
基本金組入前当年度収支差額			302,365	377,245	△ 74,880
基本金組入額合計			△ 534,072	△ 553,436	19,364
当年度収支差額			△ 231,707	△ 176,191	△ 55,516
前年度繰越収支差額			2,426,132	2,426,132	0
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			2,194,425	2,249,941	△ 55,516
(参考)					
事業活動収入計			8,043,742	8,146,263	△ 102,521
事業活動支出計			7,741,377	7,769,018	△ 27,641

構成比率 (2018決算)



(3) 貸借対照表

2019年3月31日における財産状況は、総資産 55,919,733 千円に対し、総負債が 4,394,696 千円で、純資産は 51,525,037 千円となりました。

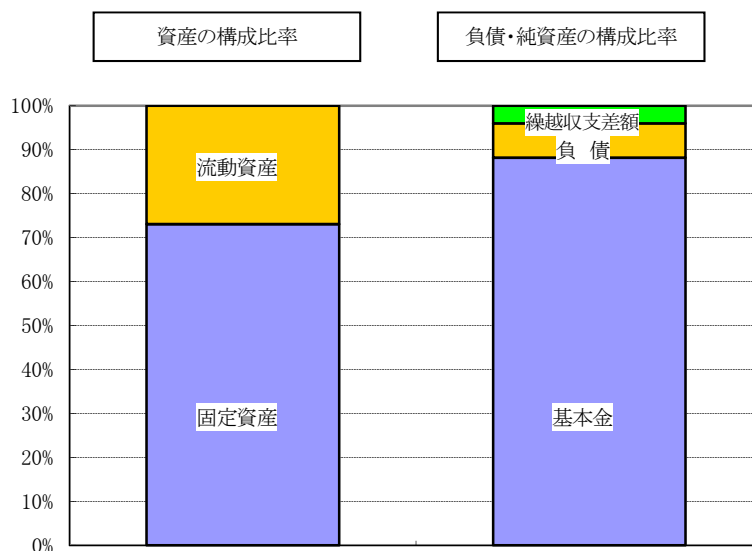
因みに、総負債比率は 7.9% で、私学の平均 12.2% を大きく下廻っています。

貸借対照表

2019年 3月31日現在

(金額単位：千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	40,861,911	40,149,863	712,048
流動資産	15,057,822	15,325,209	△ 267,387
資産の部合計	55,919,733	55,475,072	444,661
負債の部			
固定負債	1,462,911	1,408,371	54,540
流動負債	2,931,785	2,918,909	12,876
負債の部合計	4,394,696	4,327,280	67,416
純資産の部			
基本金	49,275,096	48,721,660	553,436
繰越収支差額	2,249,941	2,426,132	△ 176,191
純資産の部合計	51,525,037	51,147,792	377,245
負債の部及び純資産の部合計	55,919,733	55,475,072	444,661



2. 資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表の経年比較

(1) 資金収支計算書の経年比較

(金額単位：千円)

	科 目	2016年度	2017年度	2018年度
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	6,197,056	6,229,105	6,437,871
	手数料収入	104,754	107,358	146,059
	寄付金収入	177,264	59,760	36,575
	補助金収入	828,686	885,456	911,409
	資産売却収入	14,692,605	4,165,163	2,802,718
	付随事業・収益事業収入	74,843	77,938	85,608
	受取利息・配当金収入	232,112	210,731	199,797
	雑収入	176,091	202,889	304,874
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	2,138,862	2,102,879	2,125,012
	その他の収入	788,123	258,797	282,122
	資金収入調整勘定 前年度繰越支払資金	△ 2,195,568 5,597,510	△ 2,293,238 6,988,769	△ 2,348,571 7,539,830
	合 計	28,812,338	18,995,607	18,523,304
資 金 支 出 の 部	人件費支出	3,914,988	4,034,657	4,112,864
	教育研究経費支出	1,816,295	1,790,714	1,765,290
	管理経費支出	455,903	463,900	493,010
	借入金等利息支出	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0
	施設関係支出	3,087,685	290,703	654,741
	設備関係支出	862,738	317,288	204,402
	資産運用支出	11,442,621	4,398,500	4,000,000
	その他の支出	1,250,517	806,740	782,682
	資金支出調整勘定 翌年度繰越支払資金	△ 1,007,178 6,988,769	△ 646,725 7,539,830	△ 681,265 7,191,580
	合 計	28,812,338	18,995,607	18,523,304

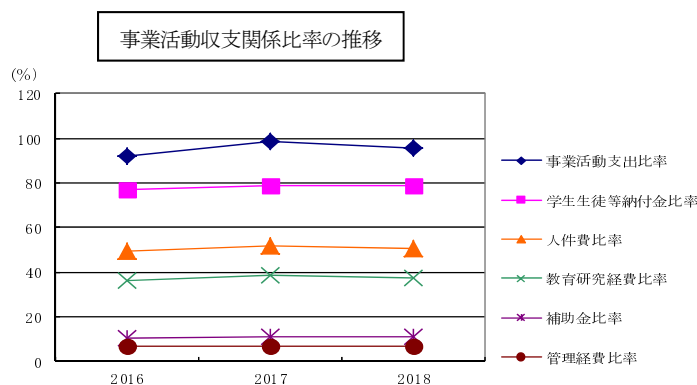
(2) 事業活動収支計算書の経年比較

(金額単位：千円)

		科 目	2016年度	2017年度	2018年度	
教育活動収入	事業活動の活動収入の部	学生生徒等納付金	6,197,056	6,229,105	6,437,871	
		手数料	104,754	107,358	146,059	
		寄付金	177,264	59,760	36,575	
		経常費等補助金	823,893	884,919	911,409	
		付随事業収入	74,843	77,938	85,608	
		雑収入	179,758	204,311	305,281	
			教育活動収入計	7,557,568	7,563,391	7,922,803
	事業活動の支出の部	人件費	3,954,666	4,090,006	4,144,233	
		教育研究経費	2,909,238	3,042,703	3,030,709	
		管理経費	541,053	549,767	573,798	
徴収不能額等		0	0	0		
		教育活動支出計	7,404,957	7,682,476	7,748,740	
		教育活動収支差額	152,611	△ 119,085	174,063	
教育活動外収入	事業活動の収入の部	受取利息・配当金	232,112	210,732	199,797	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	232,112	210,732	199,797	
	事業活動の支出の部	借入金等利息	0	0	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	0	0	0	
		教育活動外収支差額	232,112	210,732	199,797	
		経常収支差額	384,723	91,647	373,860	
特別収入	事業活動の収入の部	資産売却差額	238,407	104,381	19,420	
		その他の特別収入	9,356	7,741	4,243	
		〔現物寄付〕	4,563	7,204	4,243	
		施設設備補助金	4,793	537	0	
			特別収入計	247,763	112,122	23,663
	事業活動の支出の部	資産処分差額	1,110	71,658	20,278	
その他の特別支出		0	0	0		
特別支出計		1,110	71,658	20,278		
		特別収支差額	246,653	40,464	3,385	
		基本金組入前当年度収支差額	631,376	132,111	377,245	
		基本金組入額合計	△ 643,997	△ 235,751	△ 553,436	
		当年度収支差額	△ 12,621	△ 103,640	△ 176,191	
		前年度繰越収支差額	2,542,393	2,529,772	2,426,132	
		基本金取崩額	0	0	0	
		翌年度繰越収支差額	2,529,772	2,426,132	2,249,941	

(参考)

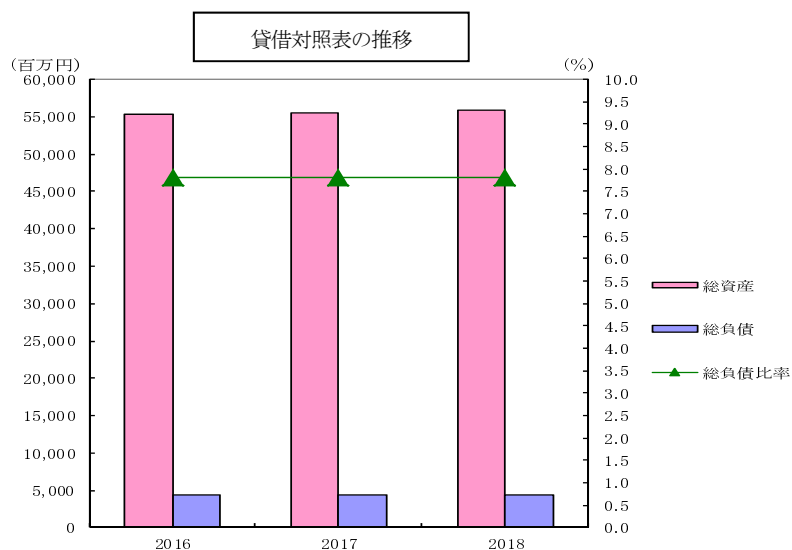
事業活動収入計	8,037,443	7,886,245	8,146,263
事業活動支出計	7,406,067	7,754,134	7,769,018



(3) 貸借対照表の経年比較

(金額単位：千円)

資産の部			
科目	2016年度	2017年度	2018年度
固定資産	40,606,868	40,149,863	40,861,911
流動資産	14,727,535	15,325,209	15,057,822
資産の部合計	55,334,403	55,475,072	55,919,733
負債の部			
固定負債	1,396,370	1,408,371	1,462,911
流動負債	2,922,352	2,918,909	2,931,785
負債の部合計	4,318,722	4,327,280	4,394,696
純資産の部			
基本金	48,485,909	48,721,660	49,275,096
繰越収支差額	2,529,772	2,426,132	2,249,941
純資産の部合計	51,015,681	51,147,792	51,525,037
負債の部及び純資産の部合計	55,334,403	55,475,072	55,919,733



(4) 財務比率表

(単位:%)

区 分		2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2017 全国平均 (医歯系法人を除く)	
貸借対照表 関係比率	固定負債 構成比率	<u>固定負債</u> 負債+純資産	2.5	2.5	2.6	6.8
	流動負債 構成比率	<u>流動負債</u> 負債+純資産	5.3	5.3	5.2	5.4
	純資産 構成比率	<u>純資産</u> 負債+純資産	92.2	92.2	92.1	87.8
	繰越収支差額 構成比率	<u>繰越収支差額</u> 負債+純資産	4.6	4.4	4.0	△ 14.5
	総負債比率	<u>総負債</u> 総資産	7.8	7.8	7.9	12.2
	基本金比率	<u>基本金</u> 基本金要組入額	99.2	99.4	99.4	97.3
事業活動 収支計算書 関係比率	人件費 比率	<u>人件費</u> 事業活動収入	49.2	51.9	50.9	52.2
	教育研究 経費比率	<u>教育研究経費</u> 事業活動収入	36.2	38.6	37.2	32.3
	管理経費 比率	<u>管理経費</u> 事業活動収入	6.7	7.0	7.0	8.5
	事業活動支出 比率	<u>事業活動支出</u> 事業活動収入	92.1	98.3	95.4	95.1
	学生生徒等 納付金比率	<u>学生生徒等納付金</u> 事業活動収入	77.1	79.0	79.0	72.6
	補助金 比率	<u>補助金</u> 事業活動収入	10.3	11.2	11.2	12.5
	経常経費 依存率	<u>事業活動支出</u> 学生生徒等納付金	119.5	124.5	120.7	131.0

以上

